

**Q** 学校施設の整備や役場庁舎建て替え等の大規模な事業が控えているが、今後の地方債や行財政運営の考え方は。

**A** 単年度の財政負担を減らすため、実質公債費比率・将来負担比率等の健全化判断比率の指標に注意を払いながら、町債の発行などにより均等化を図っていききたいと考えています。

**Q** マイナンバーカードにおけるトラブル等の状況は。

**A** 町でのマイナンバーカードの申請、交付、データの紐付け等に係る問題は特に起きていません。

## 公用車の管理について

**Q** ドライブレコーダーの設置状況は。

**A** 公用車は全体で47台あります。(消防ポンプ車等を含む) そのうち、23台にドライブレコーダーの設置が完了しています。

**Q** 車検の管理状況は。

**A** 職員が台帳を用いて、かつ事業者からも案内していただく二重の体制で管理しています。

**Q** スクールバスにはドライブレコーダーは設置されているのか。

**A** 既に設置済みです。

**Q** 消防ポンプ車へのドライブレコーダーの設置は。

**A** 設置されていません。緊急車両であることなどを加味し、再度優先的に設置していくか検討していきたいと思います。

**Q** 子宮頸がんワクチン接種等の助成は県外医療機関でも可能か。

**A** 令和5年度から県内契約医療機関以外の医療機関であっても、かかりつけ等の医療機関であれば、一時立て替え払いをしていただき、その後、領収書を添えて役場健康福祉課へ申請していただくことにより、接種費用の全部又は一部が返還されます。

**Q** 救急搬送の件数と、搬送地域の内訳は。

**A** 令和4年1月から12月までの実績で、救急搬送全体として418件ありました。うち、茨城に294件、埼玉に121件、栃木に3件となっています。補足として西南医療センターが165件、古河病院が85件、済生会栗橋病院が63件という状況です。



**Q** 空家対策の現状は。

**A** 現在、町の空家の件数は104件となっています。町では空家バンク制度を取り入れています。登録にあたっては登記済み家屋であることが要件となっています。特に市街化調整区域で未登記家屋が多く、登録件数が伸びない要因の一つとなっています。



**Q** 個人の敷地から木や雑草が道路際にはみ出ており道路の一部が使えないような場所が散見されるが、町としてどのように安全を確保していくのか。

**A** 町でも、交通運行上支障を来している場所が多々見受けられるのを確認しています。土地の所有者に通知し、伐採するようお願いをしているところですが、改善が見られないのが現状です。このことを踏まえ、早急に関係各課で新たなルール・システムづくりに取り組んでいるところです。